

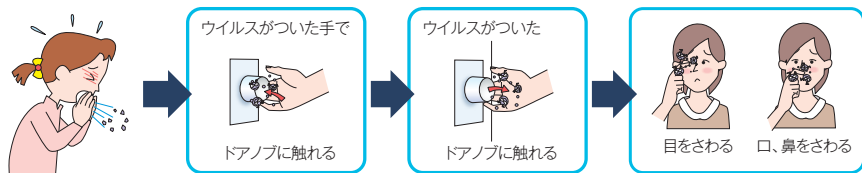
新型コロナウイルス感染症 Q&A

監修：東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 教授 舘田 一博 先生

改訂版

Q 新型コロナウイルスはどのように感染するの？

- A
- ①感染した人のくしゃみや咳、つばなどと一緒に放出されたウイルスが、口や鼻、目などから侵入して感染します（飛沫感染）。
 - ②ウイルスが付いたドアノブや手すり、テーブルなどに触れた手で口や鼻を触ることにより感染します（接触感染）。



Q 感染したかも?と思ったらどうすればいいの？

- A
- 次のような症状がみられた場合には、最寄りの保健所等にある「帰国者・接触者相談センター」に、電話ですぐに相談しましょう（これらに該当しない場合の相談も可能です）。

- 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある
- 重症化しやすい方（高齢の方、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある
- 上記以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている

（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です）

（妊婦の方へ）念のため、早めに帰国者・接触者相談センター等にご相談ください。

（お子様をお持ちの方へ）お子様の場合は、小児科医による診察が望ましいですが、帰国者・接触者相談センターやかかりつけの小児医療機関に電話などでご相談ください。

※相談は、帰国者・接触者相談センター（地域により名称が異なることがあります）のほかに、医師会や診療所等でも受け付けている場合があります。

Q 持病があるけど、医療機関へ行けないときはどうしたらいいの？

- A
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止の措置として、電話等で診察を受け、お薬を処方して頂ける場合があります。条件など詳しい内容は、かかりつけ医にご相談ください。

詳しい情報は
こちら



新型コロナウイルス感染症の予防

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「こまめな手洗い」、「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

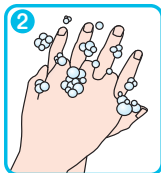
出典：首相官邸ホームページ(<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>)

こまめに手洗いをしましょう！

流水と石けんによる手洗い



1 手のひらをこすりあわせよく泡立てる



2 手の甲をもう片方の手のひらでこする(両手)



3 指を組み合わせ指の間をこする



4 爪は、もう片方の手のひらの中央でこする(両手)



5 親指は、もう片方の手のひらで包むようにこする(両手)



6 手首も忘れずよくこする(両手)



7 石鹸を十分に洗い流す



8 ペーパータオルで水分を拭き取る

家庭の中での手洗いのタイミング

- ・外出から戻った後
- ・多くの人が触れたと思われる場所を触った時
- ・咳・くしゃみ、鼻をかんだ後
- ・症状のある人の看病、お世話をした後
- ・料理を作る前
- ・食事の前
- ・家族や動物の排泄物を取り扱った後
- ・トイレを利用した後 など

ほかの人にうつさないために、咳エチケットを守りましょう！

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。
次のような咳エチケットを心がけましょう。

3つの咳エチケット

(電車や職場、学校など、人が集まるところでやろう)



マスクの正しい着脱法



着用時はマスク上部を鼻の形に合わせて、あごまで覆う



外す時はひもを持って外し、マスク表面に触れないようにし、すぐに捨てる



マスク表面に手が触れた時は、手を洗う

医療機関名

掲載内容は、首相官邸、厚生労働省の2020年5月11日時点の情報をもとに作成しています。

マイランEPD 合同会社